

各位

伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社

1300年の歴史を育む「世界遺産」吉野山に伊藤忠アーバンコミュニティの社をつくる
環境保護活動 “さくら^{さくら}咲競プロジェクト”を開催いたしました

伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社（本社：東京都中央区 代表取締役社長 長田 邦裕）は、2015年4月11日（土）、吉野山（奈良県吉野郡吉野町）の伊藤忠アーバンコミュニティの社において、“さくら咲競プロジェクト”を開催いたしましたので、お知らせいたします。

■第7回 “さくら^{さくら}咲競プロジェクト”

2009年からスタートした本イベントは、当社が推進する環境保護活動の一環として毎年開催している恒例の催しです。今年は、当社の“さくら咲競プロジェクト”にご賛同いただいた管理組合の組合員様31名にご参加いただき、これまでに植樹をしたさくらが育つよう肥料を施し、植木の安定のために添え木をいたしました。

当社では今後も、下草刈や施肥等苗木の育成などを行い、吉野山の景観の維持及び改善のために桜の保護活動を実施してまいります。



伊藤忠アーバンコミュニティの社で記念写真



添え木を補強する管理組合様



協力して根元に肥料を蒔きました

■環境保護活動“さくら^{さくら}咲競プロジェクト”概要

- 1) 趣 旨 約1300年前から人々の心のよりどころとして、日本の四季を彩ってきた吉野山（奈良県吉野郡吉野町）の桜が、病気や高齢化によって枯渇の危機にあり、一目千本と称賛されるこの景勝を次の世代に残したいと考え、当社の環境保護活動の一環として、吉野山に桜の苗を植樹し育成・保護する活動を実施。
- 2) 活動内容 吉野山の上千本（かみせんぼん）地区に位置する約900坪の土地に桜の苗木を植樹し、育成・管理する作業を助成。
その場所を「伊藤忠アーバンコミュニティの社」と名づけ、後世まで桜が咲き競う場所であることを願い育てる環境保護活動。これまでに合計130本の苗木を植樹。
- 3) 所在地 奈良県吉野郡吉野町吉野山1556
- 4) 助成先 財団法人 吉野山保勝会

以上

本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社 経営企画部 TEL 03-3662-5120 担当：川嶋・斉藤